

平成27年度文部科学省補助事業「世界展開強化事業」 中南米との大学間交流プログラム(短期留学) 募集要項

平成 27 年11月11日

世田谷:国際協力センター

厚木:学生教務課

オホーツク:学生教務課

豊富な農産物資源を有する中南米ではコーヒー、ダイズ、コショウ、パームオイル、アサイーなどの生産が盛んで、日系企業も多く進出しているが、日本企業のリーダーとして中南米諸国に駐在し活躍できるグローバル人材が少ないと言われている。本事業では**中南米協定校4校(サンパウロ大学、アマゾン農業大学、チャピング自治大学、ラ・モリーナ国立農業大学)**との大学間交流による**短期留学**を今まで以上に活発に行い、同時に**農学系インターンシップ**を取り込み、中南米地域における食農分野および持続的な食料生産に関する環境分野での実践的な専門家の育成をめざす取り組みである。

また、本取組みは交換留学の形式を取り、日本からの短期留学生は現地においてスペイン語もしくはポルトガル語の**語学集中教育**を受講し、中南米からの留学生は本学で集中的な日本語教育を受けて、相互の文化を理解した専門家を育てる。

これらのプログラムを通じて、世界的な食料生産の問題に取り組むモチベーションを体得した参加学生は、専門性を希求し大学院に進学し修了後、国際農業研究協議グループ、中南米にある国際熱帯農業センター(CIAT)、国際バレイショセンター(CIP)、国際小麦・トウモロコシセンター等国際的農学関連機関や、中南米における食・農・環境・健康・エネルギーの分野の企業での活躍を期待する。

1. 目的

本事業の目的は「**中南米地域における食・農・環境分野の実践的な専門家の育成**」である。

本学と中南米協定校4大学との連携を強化し、短期留学プログラムに加えて、農学系インターンシップを行って総合的実学教育プログラムとして実施する。

2. 研修期間(予定)

期間:平成28年2月10日～3月2日の間で2週間(協定校と調整中)

※現地での研修期間は2月〇日(○)～〇月〇日(○)

3. 対象者と募集人数

対象者: 1)本学学部生であること。

2)原則、日本国籍を保有すること。ただし、外国籍の学生(家族滞在、日本人配偶者、永住者、定住者、特別永住者等)を含める。

募集人数:10名 (サンパウロ大学とアマゾン農業大学へ6名、チャピング自治大学へ2名、ラ・モリーナ国立農業大学へ2名の計10名)

4. 留学概要

- | | |
|----------|---|
| (1) 研修先 | 派遣先の協定校及び農学系インターンシップ先 |
| (2) 研修内容 | 1)協定校における専門科目受講
2)現地語研修
3)農学関連施設見学
4)農学系インターンシップ
5)現地学生との交流 |
| (3) 宿泊場所 | 協定校においては学生寮、インターンシップにおいてはファームステイまたはホームステイ |

5. 参加費用

本人負担は約10～12万円程度を見込む(現地国内移動交通費、食費ほか日常生活にかかる費用、海外旅行傷害保険代等)。ブラジルはこれに加えて、ビザ取得手続き費用約2万円が必要。

次の費用は大学負担とする(予定)

- ① 航空券代(28万円まで農大負担。これを超えた場合は本人負担)
- ② 宿泊費(キャンパス内学生寮)(協定校と交渉中)
- ③ 授業料
- ④ インターンシップ受入謝金6万円

※一度納入した参加費用は、原則として返還しない。

6. 応募手続き

応募期間内に以下の書類①～⑤を提出すること。また、①～③の書類については、**11月11日(水)**より学生ポータル「お知らせ」にて配信している「平成27年度世界展開強化事業 中南米との大学間交流プログラム(短期留学)応募書類」の各添付ファイルをダウンロードし作成すること。

書類提出は、①、④、⑤を各キャンパスの担当窓口¹に提出すると共に、②、③を shogaku@nodai.ac.jp まで添付ファイルとして送信すること。また、メールを送る際には、必ず件名およびファイル名に学籍番号と氏名を記入し、本文に用件を明記すること。

《提出書類》

① 海外研修プログラム申込書(様式1)

保証人、学科長の印が必要(学科長印は、すべての項目に記入、押印した後に学科事務室で申し込むこと)。※厚木・オホーツクについては直接学科長に押印してもらうこと。

② 個人調査書(様式2)

- * すべての項目を記入すること(該当しない欄には“なし”と記入する)。
- * 手書きは認めない。

③ 作文(様式3)

課題:「中南米との大学間交流プログラム(短期留学)スプリング・プログラムに参加する目的」について論述すること。派遣先は3通りあるので1か国を決めて、具体的に記述すること。

- * 指定書式と字数:A4サイズ横書 400字詰原稿用紙3枚(氏名等を含め1000～1200文字)以内。
- * 原稿用紙1枚目の1行目に学籍番号・氏名を記入すること。

④ 成績台帳(原簿)の写し

- * 学生ポータルの成績台帳を印刷し提出すること。
- * 編入学生は編入前の成績証明書を併せて提出すること。

⑤ 健康診断証明書

- * 証明書自動発行機で発行すること。
- * 本年4月に大学で健康診断を受けていない場合は、医療機関で受診し提出期限までに結果を提出すること。

《提出先》

世田谷キャンパス：国際協力センター

厚木キャンパス：学生教務課

オホーツクキャンパス：学生サービス課

7. 申込期間

平成27年11月19日(木)～11月27日(金)17:00まで ※提出期限厳守!

8. 選考会(面接) ※時間等が変更になる場合は別途連絡する。

[世田谷キャンパス応募者]

集合日時:平成27年12月3日(木) 16時30分

集合場所:1号館3階 313教室

[厚木キャンパス応募者]

集合日時:平成27年12月3日(木) 16時30分

集合場所:コンピュータ自習室(本部棟2階)

[オホーツクキャンパス応募者]

集合日時:平成27年12月3日(木) 16時30分

集合場所:オホーツクキャンパス学生教務課前

※ 選考会当日に授業・学内公式行事などの理由で、出席できない場合は、応募書類の提出時にその旨を申し出て指示を受けること。

9. 派遣学生の発表

可否の結果は、平成27年12月8日(火)11時に、学生ポータルの個人伝言に通知する。

10. 参加者の義務

(1) 海外旅行傷害保険の加入

プログラム参加者は大学の指定する海外旅行傷害保険に加入しなければならない。

【参考補償内容】 傷害死亡は3千万円、治療救済費用は無制限 等

(2) オリエンテーションへの参加

合格者は、出発までに実施する●回のオリエンテーションに必ず出席すること。

◆日時:【第1回】平成27年12月10日(木)12:20～

【第2回】平成26年12月17日(木)12:20～

【第3回】平成27年 1月14日(木)12:20～

【第4回】平成27年 1月21日(木)12:20～

◆場所:全回とも以下の会場で開催

世田谷キャンパス)アカデミアセンター8階 会議室B

厚木キャンパス)本部棟2階 小会議室

オホーツクキャンパス)1号館1階 第二会議室

(遠隔通信システムにより3キャンパス合同開催)

【※注意】上記の日時に授業がある場合は、欠席する旨を事前に連絡の上、授業を優先すること。

オリエンテーションの内容については、後日担当窓口にも必ず確認し説明を受けること。

(3) 報告書の提出

平成28年4月4日(月)17:00までに、所定の書式で報告書を提出しなければならない。

(4) 帰国報告および次年度募集説明会への出席と発表

平成28年4月に開催予定の、留学相談会に協力すること(ブースでの相談対応)。また、次年度プログラム オリエンテーションにて、短期留学内容を報告すること。

11. 単位認定について

【学部生】

* 1～3年次生:報告書の提出など、所定の条件を満たした上で、インターナショナル・スタディーズ(二)を、来年度後学期に履修登録することで、当該科目の2単位を修得。

* 4年次生:すでに年度内の単位認定は終了しているため単位の認定はできない(単位認定ができないことを了解した上で参加すること)。報告書は必ず提出すること。

12. その他

本プログラムは、受入大学及びインターンシップ先によって運営される。

ブラジル派遣のみ本学教職員による引率があり、他2カ国への引率はない
参加者は自主性と責任感ある行動をすること。